

BLSO コース@七尾 (恵寿総合病院) 開催・受講者募集のお知らせ

「妊産褥婦・新生児への対処法を医療者の Basic に」

Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある医療者に向けた教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行う1日コースです。

受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会と ALSO-Japan が認定する5年間有効の認定証が発行されます。

Basic Life Support in Obstetrics

【開催概要】

日時	2017年3月4日(土) 8:30~17:00(予定)
会場	社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 3病棟6階 Keiju Innovation Hub 〒926-8605 石川県七尾市富岡町94番地 電話 0767-52-3211
募集定員	12名 (院内6名、院外6名(救急救命士)を予定しております。)
募集期間	2017年1月11日(水)まで ※定員に達しましたので、募集は終了いたしました。
受講料	15,000円
テキスト ※各自購入	①日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく新生児蘇生法テキスト (監修:細野茂春 発行:メジカルビュー) ②病院前救護のための産科救急トレーニング -妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 (監訳:新井隆成 発行:中外医学社)
申込方法	下記①~⑥の必要事項を記載し tokinori.matsuki@keiju.co.jp へ E-mail でお申し込みください。 ①名前(ふりがな) ②名前ローマ字表記 (例:恵寿 花子/ けいじゅ はなこ/ Hanako Keiju) ③所属/役職/職種 ④住所 ⑤携帯電話(当日連絡がつくもの) ⑥PCメールアドレス
主催	社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院
共催	NPO 法人周生期医療支援機構(ALSO-Japan)
申し込み・ 問合せ先	社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 管理課(担当:松木) 電話 0767-52-3211 E-mail tokinori.matsuki@keiju.co.jp

受付確認メールを3営業日以内にお送りいたします。確認できない場合はご連絡ください。

アクセスMAP



車

【東京から】所要時間：約7時間



電車

・東京—金沢—七尾：約3時間30分
(2015年3月14日 北陸新幹線金沢開業)



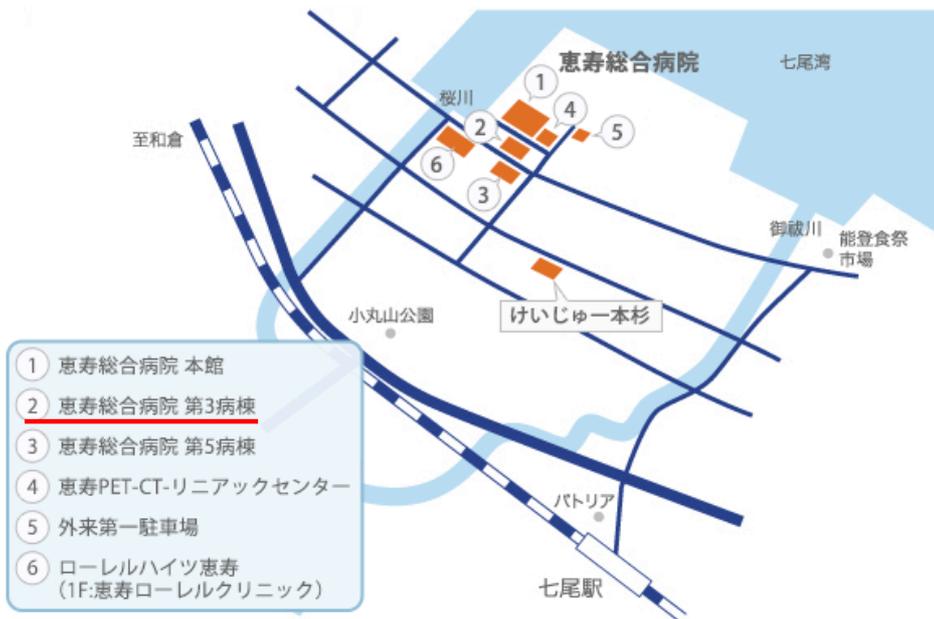
バス

【金沢から】所要時間：約1時間



飛行機

・羽田—のと里山空港：約1時間
(のと里山空港→ふるさとタクシー：約50分 ※要予約)
・羽田—小松空港：約1時間
(小松空港→バス→電車：約2時間30分)



プロバイダーコーススケジュール

講師集合：7:50

8:00 - 8:30	(30)	受付	
8:30-8:45	(15)	オープニング	
8:45-10:00	(75)	分娩介助	講義15分 実習60分 実習20分-15分-15分 まとめ10分 最初は自己紹介含む
10:10-11:10	(60)	新生児蘇生	講義15分 実習45分 実習12分-12分-12分 まとめ9分
11:20 - 12:40	(80)	女性傷病者の評価	講義15分 実習65分 実習8分x7症例(目標) 必須は①②④⑦
12:40-13:20	(40)	ランチタイム	
13:20-14:05	(45)	症例検討	前振り10分 症例1例
14:05-14:30	(25)	写真撮影・試験案内/準備	
14:30-16:00	(90)	実技試験①②③	
16:00-16:50	筆記20分 実習30分	筆記試験→車内分娩	
16:50-17:00	(10)	クロージング	
17:00-17:20		物品片付け	
17:20-17:40		振り返り	